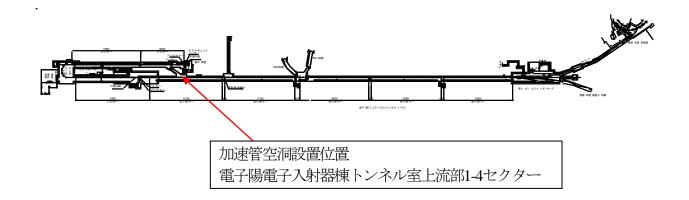
平成25年2月5日 放射線取扱主任者 佐々木 慎一

「機構長の指定する放射線の発生を伴う機器」の使用について

本機構予防規程に基づく「機構長の指定する放射線の発生を伴う機器」として、下記装置の使用願いが平成25年1月21日付けで提出されました。同装置について、管理区域の区画及び標識、インターロックシステム、出入管理の方法、黄色パトライト等の放射線安全設備を確認し、平成25年2月5日から使用開始を認めましたのでお知らせ致します。

- 1. 機器名 RF高電界試験装置
- 2. 使用場所 電子陽電子入射器棟クライストロンギャラリー14セクター
- 3. 当該主幹等 古川和郎
- 4. 発生装置管理責任者 肥後寿泰
- 5. 放射線担当者 本間博幸
- 6. 放射線管理区域責任者 佐波俊哉
- 7. 放射線業務担当者 中村一
- 8. 性能等

レバンドクライストロン(40MW、 4μ s、50Hz ; 最大カソード電圧350kV、同電流460A) 1台 レバンド試験加速空洞 1台 (定格 4 MW投入時に11.2MV/m、加速電圧1.7MeV以下)



配布先

機構長 (素核研) 所長、副所長 (物構研) 所長、副所長 (加速器) 施設長、総主幹、各主幹 (共通) 施設長、 各センター長 当該発生装置管理責任者、同作業責任者

各区域放射線担当者、各研究施設事務室、管理室員、安全衛生推進室